

老人福祉センターをご活用ください

市内には、高齢者の教養向上、レクリエーション活動の推進や健康相談などを目的とした福祉センターが4カ所あります(下表参照)。

個人や団体で利用できます。
※詳しくは、各施設に直接お問い合わせください。

市内に居住する60歳以上の人。
●使用方法…運転免許証、保険証などを提示して、利用証の交付を受けてください。
●使用料…市内の人は無料。市外の人は、一日500円(滝野シルバーームを除く)。
●開所時間…午前9時～午後5時。月曜日、祝日、年末年始(月曜日が祝日の場合は、火曜日)は休館。
※各施設とも団体利用が可能です。
※高花老人福祉センターは、日曜日、祝日、年末年始が休館。

老人福祉センターなど一覧

Table with 6 columns: 施設名, 住所電話番号, カラカ, 囲碁将棋, 団体利用, 予約なしで利用可能. Rows include 中央老人福祉センター, 高花老人福祉センター, そうふけ老人福祉センター, 滝野シルバーーム.

※団体で利用する場合は団体登録が必要です。利用する施設へお問い合わせください。

高齢者のみなさんへ応援します

9月15日～21日は「老人週間」

市では、米寿到達者に祝い品を、古希、傘寿到達者には「印西市高齢者福祉のしおり」をご自宅に郵送します。

また、満百歳を迎えるみなさんには、長寿を祝い、多年にわたり社会の発展に寄与していただいたことに感謝し、「祝い金3万円」を市長がご本人に手渡します(日程未定)。

働きたい高齢者のための講習会

時場固定費は下表のとおり。

①ハローワークが発番した有効期限内の求職者番号を保有していること、②受講者選考前に実施の個別相談に参加できること
※会場・日程は応募後別途連絡
③修了日以降に開催する合同面接会に参加できること。

千葉市中央区中央3-9-16
043-227-5112・FAX 043-227-5197

「障子・網戸張替え」無料講習会

9月24日(水)～26日(金)・いずれも午前9時～正午
場そうふけふれあいの里(草深)
市内在住の60歳以上で三日間、全て出席できる人。
9月19日(金)までに、電話で左記へ(先着順)。



ゆるキャラの祭典「ゆるキャラグランプリ2014(ゆるキャラ(R)グランプリ実行委員会主催)」の投票が9月2日からはじまります。
印西市のマスコットキャラクターいんざい君もグランプリ目指してがんばりますので、みなさんも、いんざい君を応援してください！
※期間中、お一人1日1回投票できますので、いんざい君に投票をお願いします。
●WEB投票期間…9月2日(火)・午前10時～10月20日(月)・午後6時。
●投票方法…ゆるキャラグランプリ2014公式ホームページ(http://www.yurugp.jp/)をご覧ください。
●経済政策課地域資源振興班(☎内線351・352)。

働きたい高齢者のための講習会

Table with 5 columns: 講習番号, 講習名(※講習費は無料), 講習期間, 定員, 会場. Rows include 福祉輸送ヘルパー養成講習, 介護現場リラクゼーション養成講習, etc.

第65回印旛郡市民体育大会結果

印旛郡市内のスポーツの祭典「第65回印旛郡市民体育大会」が7月13日から27日の期間で郡市内各市町(白井市・印西市・佐倉市・四街道市・八街市・富里市・酒々井町・栄町)を会場とし、17種目、24競技が行われました。
印西市は、序盤の競技で得点を伸ばし、多くの競技が集中する中心会期(19日・20日)に突入。ここでは得点を伸ばすことができず、終盤のゴルフ、弓道の各競技で優勝し、追い上げを見せましたが、力及ばず総合準優勝となりました。
選手のみならず、また会場で声援をいただきましたみなさん、ありがとうございました。
来年こそは、優勝旗を印西市に！
【総合の部】
優勝…佐倉市(144点)、準優勝…印西市(132点)、第3位…四街道市(114点)。
【競技別成績】
◆優勝…陸上男子、軟式野球、相撲、弓道、テニス女子、ゴルフ、クレー射撃。
◆準優勝…陸上女子、ソフトテニス女子、剣道、テニス男子。
●スポーツ振興課(☎4817)。

いざという時のために 市内初！小学生に救命指導

去る6月27日、印西地区消防組合指導の下、市内で初となる、小学生を対象にした救命入門コースを小林北小学校で6年生を対象に開催しました。
救命入門コースとは、小学校中高学年(おおむね10歳)以上を対象とし、心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)による救命に必要な応急手当を学びます。
講習の内容は、小学校の授業2時限分(90分)の講習で、少年期から応急手当に関心を持ってもらうことを目的としており、受講した小学生は心臓マッサージの方法とAEDの使い方に興味を持ち真剣に取り組んでいました。
▲AEDによる応急手当を学ぶ様子
●印西地区消防組合消防本部警防課(☎9964)。

